

2026年6月18日

各 位

会 社 名 株式会社ショクブン
代表者名 代表取締役社長 三枝 俊幸
(コード：9969 東証スタンダード、名証メイン)
問合せ先 経理財務部長 本山 正治
(TEL：052-773-1011)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2021年2月15日付「第三者割当による新株式の発行並びに親会社及び主要株主の異動に関するお知らせ」、2024年6月19日付「資金使途の変更に関するお知らせ」及び2025年7月31日付「資金使途の変更に関するお知らせ」にて開示しておりました「具体的な資金使途、充当状況および支出予定時期」について、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

(1) マーケティング投資

a. CRM システム投資

一部基幹システムとの連携を含め、より効果的な情報収集・分析可能なシステム構築を行うべく、開発ベンダーの選定を十分に実施した結果、当初支出予定時期を変更することといたしました。

b. マス広告投資

当社に最も効果的なプロモーション施策を検討する中で、短期的・集中的な広告ではなく、長期的・継続的にプロモーションを打ち出すことが効果的であると判断いたしました結果、当初支出予定時期を変更することといたしました。

(2) 基幹システム投資

開発ベンダーと要件定義を進める中で、より実効性の高いシステム開発を行うにあたって、当初の充当予定額では十分なシステムとならないことが見通される状況となりました。伴って、当初の充当予定額150百万円に74百万円を加えた224百万円を改めて充当いたします。また、要件定義に時間を要し、導入後の回収も見込まれることから支出予定時期を変更することといたしました。

(3) 新規営業所出店に係る投資

新規営業所出店による販路拡充の方針を取り止め、既存商圏内での販売体制強化による販路拡充を実行することといたしました。これに伴い、充当を予定していた新規営業所出店に係る投資300百万円の内、支出済み126百万円を除く174百万円の資金使途を変更し、前号「基幹システム投資」及び次号「効率化を目的とした設備投資」へそれぞれ74百万円、100百万円を改めて充当することといたしました。

(4) 効率化を目的とした設備投資

既に支出完了している「設備投資」において一部業務効率に向けた設備投資を実施しておりますが、改めて収益性改善に向けた効率化を目指し、製造工程の内製化や集約、営業所での冷凍設備強化のため、100百万円を新たに充当することといたしました。

2. 変更の内容

資金使途の変更の内容は以下のとおりです。変更箇所には下線を付しております。

(1) 変更前

具体的な使途	金額 (百万円) (注) 1	支出予定時期 (注) 2
マーケティング投資 ・ CRM システム投資(注) 3 ・ マス広告投資	360	2021 年 4 月～ <u>2026 年 3 月</u>
基幹システム投資	150	2021 年 4 月～ <u>2026 年 3 月</u>
設備投資	560	2021 年 4 月～2024 年 3 月 (支出完了)
新規営業所出店に係る投資 ・ 新規営業所出店 ・ 新規出店に係るトラックへの投資 ・ 新規出店に係る営業車両への投資	<u>300</u>	2022 年 4 月～2026 年 3 月 (支出完了)
借入金の返済	165	2021 年 4 月～2021 年 6 月
合計	1,535	—

(注) 1. 当社は、本第三者割当増資の払込みにより調達した資金を、上記の資金使途に充当するまでの間、銀行預金にて安定的な資金管理を図る予定であります。

2. 資金を使用する優先順位は現時点では定めておらず、支出時期が早い事項から順次充当する予定です。

3. CRM とは Customer Relationship Management の略称で、CRM システムとは顧客情報を一元管理するためのシステムを指しております。

(2) 変更後

具体的な用途	金額 (百万円) (注) 1	支出予定時期 (注) 2
マーケティング投資 ・ CRM システム投資(注) 3 ・ マス広告投資	360	2021 年 4 月～ <u>2028 年 3 月</u>
基幹システム投資	<u>224</u>	2021 年 4 月～ <u>2028 年 3 月</u>
設備投資(注) 4	560	2021 年 4 月～2024 年 3 月 (支出完了)
新規営業所出店に係る投資 ・ 新規営業所出店 ・ 新規出店に係るトラックへの投資 ・ 新規出店に係る営業車両への投資	<u>126</u>	2022 年 4 月～2026 年 3 月 <u>(支出完了)</u>
借入金の返済(注) 4	165	2021 年 4 月～2021 年 6 月 (支出完了)
<u>効率化を目的とした設備投資</u>	<u>100</u>	<u>2026 年 3 月～2028 年 3 月</u>
合計	1,535	—

- (注) 1. 当社は、本第三者割当増資の払込みにより調達した資金を、上記の資金用途に充当するまでの間、銀行預金にて安定的な資金管理を図る予定であります。
2. 資金を使用する優先順位は現時点では定めておらず、支出時期が早い事項から順次充当する予定です。
3. CRM とは Customer Relationship Management の略称で、CRM システムとは顧客情報を一元管理するためのシステムを指しております。
4. 2021 年 2 月 15 日付「第三者割当による新株式の発行並びに親会社及び主要株主の異動に関するお知らせ」にて開示いたしました支出予定時期から変更なく既に支出完了しております。

以上